

FileMaker Server 18とJava

2020/05/02

FileMakerユーザーズグループ北陸 発表資料
松尾篤（株式会社エミック）

自己紹介

- ・ 松尾篤（まつおあつし）
 - ✓ 株式会社エミック（東京都杉並区）代表取締役
 - ✓ FileMaker 18 認定デベロッパ
 - ✓ kintone認定 アプリデザインスペシャリスト（2020年2月）
 - ✓ kintone認定 カスタマイズスペシャリスト（2020年3月）
 - ✓ <https://www.famlog.jp/>
 - ✓ https://note.com/matsuo_atsushi



App Design
SP 2020



Customization
SP 2020

自己紹介



https://note.com/matsuo_atsushi

株式会社エミック



- ・ 現在30期目
- ・ FileMaker製品対応ホスティングサービスを1998年から提供
- ・ kintone導入支援・カスタマイズ開発
- ・ <https://www.emic.co.jp/>



今回の話題

1. FileMaker ServerとJavaの現状
2. OpenJDKについて
3. AdoptOpenJDKのインストール方法

1. FileMaker Serverと Javaの現状

FileMaker Serverと Java

- Admin Consoleはバージョン17で刷新された際にJavaを使わなくなった
- FileMaker Server 17および18ではFileMaker WebDirectとカスタムWeb公開の利用にJavaが必要という状況

FileMaker Serverと Java

- 2019年2月にオラクル社によるJavaの商用向け公式サポートが終了
- FileMaker Server 18.0.2からJava Runtime Environmentが非同梱に

変更による影響

- いずれかを選択する必要がある
- Oracle Java SE サブスクリプション
（有償）をオラクル社から購入
- OpenJDK 8（無償）に移行

2. OpenJDKについて

OpenJDK

- 無償で利用可能なJavaのオープンソース実装
- 複数の実装が存在
- Claris社はナレッジベースで **AdoptOpenJDK** のインストール方法を案内している

3. AdoptOpenJDKの インストール方法

インストール準備

- Admin Consoleで [コネクタ] > [Web 公開] タブをクリック
- [Web 公開エンジン] の [マスタマシン] を [実行中] に設定
- [OpenJDK を使用] を選択して [OK] をクリック

ダッシュボード

データベース

バックアップ

構成

コネクタ

管理

コネクタ

コネクタによりデータの取得、データの更新、共有データベースへの機能の追加ができます。下のタブをクリックしてコネクタの設定を指定してください。



Web 公開



FileMaker Data API



プラグイン



ODBC/JDBC

Web 公開

FileMaker WebDirect

FileMaker WebDirect

無効



起動センター URL

http://127.0.0.1/fmi/webd

起動センターを開く

Web 公開エンジン

合計接続数

?

0

マスタマシン

不明



IP アドレス

192.168.179.16

ホスト名

MacBook.local

接続数

0

ダッシュボード

データベース

バックアップ

構成

コネクタ

管理

コネクタ

コネクタによりデータの取得、データの更新、共
への機能の追加ができます。下のタブをクリック
設定を指定してください。

Web 公開

FileMaker Data API

プラグイン

ODBC/JDBC

Web 公開

Java Runtime Environment の使用

Web 公開エンジンを起動して FileMaker WebDirect を使用するには、JRE をインストールする必
要があります。

Java Runtime Environment (JRE) を選択:

☒ OpenJDK を使用☐ Oracle JRE を使用

情報については、FileMaker ナレッジベースで OpenJDK を検索してください。

このオプションを使用するには、Oracle JRE がインストールされていないことを確認してくださ
い。

OK

キャンセル



起動センターを開く



接続数

0

AdoptOpenJDKの ダウンロード

- バージョンは「OpenJDK 8 (LTS)」を選択
- JVMは「HotSpot」を選択

Latest release

Build archive

Nightly builds

1. Choose a Version

- ☒ OpenJDK 8 (LTS)
- ☐ OpenJDK 9
- ☐ OpenJDK 10
- ☐ OpenJDK 11 (LTS)
- ☐ OpenJDK 12
- ☐ OpenJDK 13
- ☐ OpenJDK 14 (Latest)

2. Choose a JVM

[Help Me Choose](#)

- ☒ HotSpot
- ☐ OpenJ9

[All Release Notes](#)

Operating System:

Any



Architecture:

Any



English

AdoptOpenJDKの ダウンロード

- macOS用にはtar.gz形式のファイル（JRE）をダウンロード
- Windows Server (x64) 用にはzip形式ファイル（JRE）をダウンロード

インストール手順

- [参照...] をクリックしてダウンロードしたファイルを選択
- [ファイルをアップロード] をクリック
- [OK] をクリック
- FileMaker Serverを再起動（Windows Serverの場合）

ダッシュボード

データベース

バックアップ

構成

コネクタ

管理

コネクタ

コネクタによりデータの取得、データの更新、共への機能の追加ができます。下のタブをクリック設定を指定してください。

Web 公開

FileMaker Data API

プラグイン

ODBC/JDBC

Web 公開

Java Runtime Environment の使用

JRE をインストールするには、次の操作を行います：

1. [AdoptOpenJDK](#) に移動します。
2. **[OpenJDK 8 (LTS)]** および **[HotSpot]** を選択して、オペレーティングシステムおよび 64 ビットアーキテクチャを選択します。
3. JRE ファイルをダウンロードして、次をクリックします：
 - macOS の場合: .tar.gz
 - Windows の場合: .zip
4. このダイアログボックスに戻り、**[参照...]** をクリックしてダウンロードしたファイルを選択します。
5. **[ファイルをアップロード]** をクリックして FileMaker Server にファイルをアップロードします。

参照...

ファイルをアップロード

キャンセル



起動センターを開く



ダッシュボード

データベース

バックアップ

構成

コネクタ

管理

コネクタ

コネクタによりデータの取得、データの更新、共への機能の追加ができます。下のタブをクリック設定を指定してください。

Web 公開

FileMaker Data API

プラグイン

ODBC/JDBC

Web 公開

Java Runtime Environment の使用

JRE をインストールするには、次の操作を行います：

1. [AdoptOpenJDK](#) に移動します。
2. **[OpenJDK 8 (LTS)]** および **[HotSpot]** を選択して、オペレーティングシステムおよび 64 ビットアーキテクチャーを選択します。
3. JRE ファイルをダウンロードして、次をクリックします：
 - macOS の場合: .tar.gz
 - Windows の場合: .zip
4. このダイアログボックスに戻り、**[参照...]** をクリックしてダウンロードしたファイルを選択します。
5. **[ファイルをアップロード]** をクリックして FileMaker Server にファイルをアップロードします。

OpenJDK8U-jre_x64_mac_hotspot_8u252b09.tar.gz

参照...

ファイルをアップロード

キャンセル



起動センターを開く



FileMaker Server 18

2020年5月2日 土曜日 11:27

サーバー



サインアウト

ダッシュボード

データベース

バックアップ

構成

コネクタ

管理

コネクタ

コネクタによりデータの取得、データの更新、共
への機能の追加ができます。下のタブをクリック
設定を指定してください。

 Web 公開 FileMaker Data API プラグイン ODBC/JDBC

Web 公開

Java Runtime Environment の使用

FileMaker Server に OpenJDK がアップロードされました。Web 公開エンジンが起動します。

OK



起動センターを開く

合計接続数 

0

マスタマシン

● 実行中



IP アドレス

192.168.179.16

ホスト名

MacBook.local

接続数

0

localhost:16001/admin-console/app/connectors/webpublishing

FileMaker Server Admin Console

Latest release | AdoptOpenJDK - Open source, prebuilt OpenJDK binaries

FileMaker Server 18

2020年5月2日 土曜日 11:28

サーバー

1

サインアウト

ダッシュボード

データベース

バックアップ

構成

コネクタ

管理

コネクタ

コネクタによりデータの取得、データの更新、共有データベースへの機能の追加ができます。下のタブをクリックしてコネクタの設定を指定してください。

Web 公開

FileMaker Data API

プラグイン

ODBC/JDBC

Web 公開

FileMaker WebDirect

FileMaker WebDirect

無効

起動センター URL

http://127.0.0.1/fmi/webd

起動センターを開く

Web 公開エンジン

合計接続数

0

マスタマシン

● 実行中

IP アドレス

192.168.179.16

ホスト名

MacBook.local

接続数

0

参考

- 詳細はClaris ナレッジベースを参照
- 記事タイトル：FileMaker Server 18.0.3 以降での Java の変更
- アンサーID：[000033917](#)

まとめ

まとめ

- 最新版のFileMaker Server 18ではFileMaker WebDirectとカスタムWeb公開の利用にJavaが必要
- Javaの商用向け公式サポートは昨年終了
- セキュリティアップデートのためにOpenJDK 8に移行する必要がある